

兵庫県立姫路別所高等学校
49 回生学年通信
2026 年 2 月 27 日発行

卒業号

道

49 回生へ



先生・後輩たちからのメッセージ



もくじ

校長先生より	・ ・ ・	1
教頭先生より	・ ・ ・	2
事務長より	・ ・ ・	3
総務部より	・ ・ ・	3
教務部より	・ ・ ・	4
生徒指導部より	・ ・ ・	5
進路指導部より	・ ・ ・	7
保健部より	・ ・ ・	8
各教科の先生方より	・ ・ ・	9
部活動の顧問・後輩より	・ ・ ・	27
旧職員より	・ ・ ・	48
学年団より	・ ・ ・	51





NEXT——次へ

校長 春名 正章

卒業を迎えた皆さん、これから先、進む道は一人ひとり違い、環境も人との出会いも大きく変わります。時には嬉しいことばかりではなく、思いどおりにいかない場面もあるでしょう。しかし、そこで立ち止まらず「次はどうするか」を考えられる人こそが、未来を切り開いていく人です。

MBS のテレビ番組「プレバト」では、出演者が作品の評価に喜んだり悔しがったりしながらも、必ず「次はもっといいものを作ろう」と前向きに挑戦し続けています。結果に対する一喜一憂は、本気で取り組んだからこそ生まれるもの。その積み重ねが成長につながっていきます。皆さんも同じです。成功も失敗も、すべてがあなたのカになります。

大切なのは、そこから学び、また一歩を踏み出す勇気を持つこと。皆さん一人ひとりの「NEXT」の思いが、希望に満ちた新しい扉を開くことを心から願っています。



いただき
百の頂に百の喜びあり』

教頭 山名 英雄

49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。姫路別所高校での三年間は、どうでしたか？うれしかったこと、楽しかったこと、つらかったこと、苦しかったこと、きっと色々なことがあったでしょう。仲間や先生方とともに過ごした三年分の思い出を胸に、新しいステージへ堂々と進んでいってください。

さて私の趣味の一つは登山です。きっかけは進学した高校に山岳部があり、入部した事でした。重い荷物を背負って山を歩くのは大変でしたが、それ以上に大自然のすばらしさ、仲間たちとテント泊で寝食を共にする楽しさが勝りました。大学でも山岳部に入って1年を通じて山に親しみ、教員になってからも部活動で生徒と山に入り、毎年夏休みには日本アルプスで合宿を行ってきました。


日本で登山を始めた人が目標とする山々に『日本百名山』があります。これは作家で登山家でもある深田久弥が実際に登頂した日本各地の山から100山を選び、それぞれの山について書いた随筆集です。この本が出版されて半世紀以上になりますが、彼が選んだ山々はいまだに多くの登山者の憧れとなっています。ちなみに私はそのうち29山に登りましたが、最も好きな山は槍ヶ岳です。どこから見てもそれとわかる、とがった頂に立つと360°さえぎるものの無い展望が広がり、天にも上った気分になります。

ところで登山は人生によく似ていると言われます。目指す山(目標)を決め、計画を立てて準備やトレーニングを日々行い、本番に臨みますが、途中には苦しい場面も多くあります。心が折れそうになる時、そこで自分が試されます。また日々の取組がこういう時に問われますが、練習(努力)はウソをつきません。もちろん仲間同士で助け合うことも大切です。こうしてたどり着いた頂上での景色(結果)や充実感、やりきった人たちだけが得られる至福の瞬間です。ただ、努力したから必ず良い結果が得られるとは限りません。特に登山は自然が相手なので、天候の急変など自分の力ではどうしようもないことも起きます。それも含めて受け止め、また次の挑戦につなげていくのです。

皆さんも自分なりに新しい目標を定め、これからも日々努力を重ねていってください。自ら考えて動くことで得られる経験は大きな宝物になります。タイトルに選んだ言葉は、前述した深田久弥の言葉です。皆さんもこれからの人生を通じてそれぞれの頂を目指し、充実した日々を送ってください。


ご卒業おめでとうございます

事務長 高橋 義孝



ご卒業おめでとうございます。変遷し、進化していく社会の中でより良く生き、ご活躍されることを祈念いたします。

49 回生の皆さんへ



49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

総務部として、一言お祝いの言葉を送ります。皆さんと我々総務部が一緒になることというのは、始業式・終業式・入学式・卒業式といった行事ごとの時がほとんどです。

皆さんは、開始時間よりも早くに集まって、解散の時もスムーズな解散をしてくれました。総務部として非常にありがたかったです。そういった皆さんが先輩方から受け継いできたことを、また、次の世代へ実際の姿勢として見せてくれたと思っています。そういった、「時間」を大切に作る姿勢や、場の雰囲気を読む姿勢は今後の人生でも非常に大切なことです。

卒業に際し、今この文章を書いているのは2月の中旬ではありますが、2月27日の卒業式を共に協力し、素晴らしい式に出来ていることと確信しています。

「時を守り、場を清め、礼を正す」この言葉を卒業する皆さんへ送ります。

これからの皆さんの人生が幸せで素晴らしいものとなりますよう、心から祈念しております。

総務部 相馬 孝彦 青木 文恵

卒業生へ

卒業おめでとうございます。3年間様々な授業を通し、それぞれ成長してくれたことだと思います。どこかのクラスで話したことですが、「楽しい」授業を受けることはいいことだけど、「楽しく」授業を受けるほうが大切だということです。何事にもこれは当てはまることだと思います。

やるべきことに対して、前向きに取り組めるかどうかということは、結果や自分の成長に大きく違いをもたらします。もちろん、苦手なことに最初から前向きに取り組むことは難しいと思います。しかし、それを乗り越えて、徐々にできるようになって、前向きにとらえられたら、きっと大きく成長できるはずです。

卒業おめでとう。さらに成長し続けて、先生たちにも聞こえてくるような大きな活躍をしてくれることを期待しています。

教務部長 片山泰宏



「栄光をたたえて」



第49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

前途洋々、今日の門出に心からエールを送ります。

高校生活3年間、当たり前のように生活し、授業を受け、友達に会っていたと思います。

楽しいことばかりではなく、辛い思いや、大変なことも多くあったことでしょう。

皆さんが過ごした3年間で、校則や行事などが大きく変わりました。

- (1) カジュアルWEEK・カジュアルFRIDAY・カジュアルHOLIDAY・フォーマルDAYでのTPOに対応した服装
- (2) 交流体育祭の縦割りでのチーム編成
- (3) 交流文化祭の2日間開催
- (4) スマートフォン・タブレットの使用時間の拡大(朝の予鈴までの時間)
- (5) 教科書持ち帰りの緩和
- (6) 自転車の規制緩和(マウンテンバイク・電動アシスト自転車・ロードバイクを許可)
- (7) 制服の移行期間廃止
- (8) 携帯扇風機使用の規制緩和
- (9) ハロウインの開催(仮装して授業を受講)
- (10) 靴下、コートの規制緩和

学校をより良くしていこうとの思いから、時間をかけて検討してきた結果です。これまでの伝統や規則をかえることは簡単なことではありません。タイミングを逸してしまうと形として現すことはできません。社会の普遍的なものを大切にしながらなど、考えることは多くあります。世の中には、敢えて法律に反した行動をしようと考えて生きている人はほとんどいません。しかし「これくらい大丈夫だろう」、「人が見ていなければ」とか「バレなければ」と考えて生きている人は結構いるかもしれません。その積み重ねが、自分自身を作り上げてしまっていることも事実です。大切なのは、「自由」の意味を自分なりに考えて、その勝ち取った自由をどうやって繋いでいくかということだと思います。この高校生活で「わがままな自由」ではない、「自由だが、何でもOK」ではないと交流文化祭などで感じたのではないのでしょうか。

それぞれが進む道には必ずルールやマナーがあります。しかし、なぜそのようなルールがあるのかを考え、私たちが何に対してどのように勝負していかなければいけないかを考える必要があります。中身で勝負するのは、その舞台に実力で立ってからです。勝利をもぎ取るには、我慢と辛抱が大切です。

第49回生の皆さん、それぞれの置かれた場所で花を咲かせ、どこにあっても太陽のような存在になってください。自分が光り輝けば、周りの人も温かい気持ちになります。人生の最大の目標は「幸福」になることです。人との縁を大切に、正義のためには勇気をもって行動できる人になってください。それが私たちの願いです。



保護者の皆さまにおかれましても、本校へのご支援、ご声援、誠にありがとうございました。姫路別所高校のよき理解者として、この先も応援をよろしくお願い申し上げます。

追伸

同じ世代の子をもつ親として、子供の成長は、期待と不安でいっぱいです。期待していたら、見事なまでの裏切り。できるわけないと思っていたら、案外サラッとやり遂げる。わけがわからん。「テスト大丈夫なんか？」と聞いても「おん」、「わかってるんか？」と聞いても「おん」としか返ってこず、壊れたスピーカーのように繰り返される2文字。わけがわからん。「勉強するわ」と言って部屋にこもったのはいいが、聞こえてくるのは友人とオンラインでゲームしている声。マジでわけがわからん。ハラハラしているのは、親だけなのか？と思う。ホンマにわけわからんわー！

でも、わけがわかる人生なんてつまらない、わけがわからないからこそ、予想外なことがおこるからこそ、人生は楽しめる。これからの人生、

- ・泣き、笑い、怒り・・・、様々な感情渦巻く人生であってほしい、当たり前なのに感謝ができるように。
- ・幸せになるために多くの経験を重ね続けてほしい。
- ・良いと思える結果が出せるように力を付けて行ってほしい。
- ・悩み事や問題が起きたら、小さいうちに相談してほしい、もちろん叱ったりもするが、大きくなればなるほど、手を差し伸べることができなくなるから。

まだまだ多くの心配や注文はあるが、ここまで無事に成長してくれたことには本当に感謝しています。私が子供から親になれたのも、あなたたち子供がいたからです。期待と不安でいっぱいだった子供の成長、でも、日に日に成長していく姿に大きな喜びを感じ、成長していく姿を誇りに思っていました。これからは他人に迷惑をかけず、他人に後ろ指をさされることのない幸せな人生であってほしいと常に願い、見守っています。

息子、娘に思いが伝わりますように……………（原文パパ）

生徒指導部 芝崎 真誠 山崎 千穂 神田 吉輝 中田 頌子



49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

あっという間の3年間でしたが、振り返ると、みなさん一人ひとりのさまざまな姿が思い浮かびます。

今、卒業を迎える多くの人が「合格」や「内定」を手にし、四月から新たな生活へと進んでいきます。しかし、価値があるのは結果だけではありません。そこに至るまでの過程こそが、何より大切です。必死に書類を作成したこと、何度も面接練習を重ねたこと、思うようにいかない日も机に向かい続けたこと。その一つひとつの「がんばり」は、これから先、困難にぶつかったとき、必ずみなさんを支える力になります。

私自身、20年前には、教員になることも、英語を教えることも、姫路に住むことも想像していませんでした。けれど今、それが私の日常です。人生は本当に何が起こるかわかりません。

だからこそ大切にしてほしいのは、「自分で決める」ということです。流れに身を任せる場面もあるでしょう。しかし多くの場合、未来は自分の意志と行動の積み重ねによって形づくられていきます。毎日は選択の連続です。どうか自分の心と向き合い、自分で選び、自分で歩いてください。

後悔のない選択をし、充実した人生を歩いていくことを心から願っています。

いつまでも、みなさんのことを応援しています。

進路指導部 橋本 裕子 西原 健



49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業を迎えられた皆さんに、どんな言葉を贈ろうか迷いました。

保健室でみた皆さんの姿を思うとこの詩が浮かんだので贈ります。

「悲しみの意味」 作：星野 富弘

冬があり夏があり

昼と夜があり

晴れた日と 雨の日があって

ひとつの花が 咲くように

悲しみも 苦しみもあって

私が私になってゆく

在学中のみなさんの毎日は、晴れたり曇ったり、嬉しい日があれば、思い通りにいかない日もあったと思います。

そのひとつひとつが積み重なり、今のあなたを形づくってきました。

高校生活の中で感じた悲しみや迷いも、きっとこれからのあなたを支える大切な糧になります。どんな時も、あなた自身の歩みを信じて進んでください。

新しい道が、あなたらしい色で花ひらきますように。

心から応援しています。

保健部 中田 頌子





各教科の 先生方より



国語

49回生の皆、よくぞここまでこぎつけました。そんな皆さんに素敵な歌詞をお一つ紹介。

「辿り着いたら、そこがスタート。」

今日のこの日は、長い人生のスタート地点の一つ。

道の途中で色々なものに触れ、色々なことを考えてください。

卒業おめでとう。

国語科 牧 直昂

本と仲良くし、心を磨くのもいいか

最近では靴磨きに熱中しているのであまり本は読んでいません。そんなボクが読書について語るのには、お恥ずかしい限りなのですが、Long Long Ago 皆さんと同じ高校3年生だった頃、心に残った作品があります。

まずは、芥川龍之介『歯車』。病的で繊細な精神世界をクールに描いたこの作品は、狂気の心象風景の芸術性がビリビリと感じられます。次に、同じく芥川『侏儒の言葉』。アフォリズムの代表作。アンブローズ・ビアス『悪魔の辞典』の痛烈な皮肉やブラックユーモアとは違ったテイストがあり、シニカルな表現の中に、素直な人生観・芸術観が散りばめられています。知的な雰囲気が高校生のボクの感性をくすぐった。そして、遠藤周作『海と毒薬』。医療とは何か、人間とは何か、戦争とは、宗教とはと、さまざまな思索が頭の中と心の中を巡り、今でもぐるぐると身体を巡り続けています。映画化もされていたのでDVDを観るのもいいかも。チャンスがあれば、ご一読ください。古典作品の紹介もしたかったのですが、授業でたくさんお話ししてきたので、記憶をたどり、偲んでみてください。

ところで、古典の学習を通して、昔も今も変わらない人間の心のありようを感じることはできましたか。最後に、お願いしたいことがあります。言葉はいつも心を映す鏡であることを忘れないでくださいね。心を磨き続けてください。ご卒業おめでとうございます。

国語科 天野 弘之

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

はなむけの言葉として、四つの「気」を贈ります

まず、「元気」。心身ともに健やかでないと言事は楽しめません。少し先を見ながら、心にゆとりをもち、頑健な体を維持するように心がけてください。

次に、「やる気」。どんなことでも「やりがい」はあると思います。前向きに関わっていくことを心がけたいものです。得意なことは言うまでもありません。苦手なことに取り組むことで、一回り大きくなり、未知の分野に挑戦することで、知らなかった自分が見つかるかも知れません。

三つ目は、「根気」。万事、何らかの結果を見るまでには時間がかかります。早急に成果を手に入れようとせず、ねばり強くやり続けることを大事にしてください。できれば、考えたり、体を動かしたりしている過程を楽しみたいものです。

最後は、「のん気」。あまり深刻に考えない。努力や精進は大切ですが、しんどいときもある。まあ、何とかなる、と楽観的に構えることも大切でしょう。

みなさん、学ぶにしろ働くにしろ、今携わっていることに、元気で、やる気を忘れず、根気強く取り組み、一日一日をめいっぱい楽しんでください。何か手がさしのべてくれることをちよっぴり期待しつつ…。

国語科 垣見 信三

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんとは論理国語や総合的な探究、情報実習で一緒にしましたね。授業を楽しみながら、一生懸命考えている姿が印象に残っています。

論理国語の授業では、「立ち止まって考える」ということを大切にしてきたつもりです。たくさんの情報が流れてはすぐに消えてしまう世の中で、「これはなぜ?」「なぜそうなったの?」と一度立ち止まって自分の頭で考えてみる。そしてその考えを相手に言葉で伝えるということが、これからのみなさんにも大切になると思います。

みなさんのこれからの人生がたくさんの人に囲まれて、幸せなものになることをお祈りしています。

国語科 西村 咲

49回生のみなさん

ご卒業おめでとうございます 🌸

理系のみなさんとは、古典探究の授業でともに学びました。理系なのに文系よりテスト範囲が広いと言いながらも、積極的に授業に参加してくれましたね。授業を通して古典に少しでも興味をもってもらえていたらうれしいです。

最後に私のお気に入りの言葉を贈ります。

“先ず其の言を行い、而る後之に従う”（『論語』）

（まずは行動をなさい、言葉は後からついてくるのだから。）

これから、新生活が始まります。挑戦しようと思うことはたくさんあるでしょう。「今は気分じゃない」「明日からしよう」と言い訳するのではなく、まずは行動してみてください。きっと、素敵な結果が待っているでしょう！

国語科 西川 波那



地歴公民



3年間に及ぶ地歴公民科の授業を修了した君たちに、フランスの哲学者パスカルの残した、「人間は考える葦(あし)である」という言葉を贈る。

宇宙のような規模の大きい枠の中では、人間 | 人なんて、葦 (=雑草) のような弱い存在である。だが、人間には“考える力“がある。この力は宇宙にまで届く。これこそが人間の偉大さなのである。

昨今では、この“考える力“を育てよう、というのが教育界のトレンドとなっているが、裏を返せばこれは、生成 AI の急速な普及により、「じっくりと”考える力“落ちてきてないですか？」というメッセージであろう。

大抵のことはスマホが教えてくれるこの時代、直面する問題について深く考えずに解を求めること、YouTube や TikTok など1分にも満たない娯楽を楽しむこと、それらを悪と切り捨てることはしないが、それだけになってしまうと、宇宙視点では、考えもしない、その辺の雑草と同じになってしまうのではないだろうか。

地歴公民科の授業で得たものが君たちの“考える力”のベースとなることを願っている。

地歴公民科 小嶋 克政



「書け 書け 書け」

49回生の皆さん、改めて卒業おめでとうございます。

2年間、「日本史探究」という科目を担当しました。この授業で教わった内容よりも、腕が痛くなるくらい漢字を書かされた思い出の方が強烈に残っているのではないのでしょうか？

文字を書くという事が減りつつあります。この先、さらに減ることはあっても無くなることは無いでしょう。文字は文明です。文明とは、人間にしか作り出せないものです。そして作られる過程には意味があります。授業中に何百回も言いましたよね。文字(漢字)には意味があると、想像しなさいと。君たちに不足しているのは、「想像」すること。そして、自分で「考える」ことです。この2つを放棄することは、人間を放棄するのと同じです。もっと、もっと、もっと「想像」し「考え」なさい。そうすれば、一回りも二回りも成長しますよ。

遊び心も忘れないように。では、健康に注意して。



地歴公民科 芝田 智明



49 回生の皆さん ご卒業おめでとうございます!

私は、皆さんが2年生の時は、公共を全クラス、そして、3年生になると2・3組の政治経済の授業担当として、2年間ともに勉強しました。授業の時に常に言っていましたが、これからの人生において、「ニュースをみて、世の中の動きを感じてください」。これから皆さんはそれぞれの進路へと向かって歩み始めます。進学でも就職でも同じです。

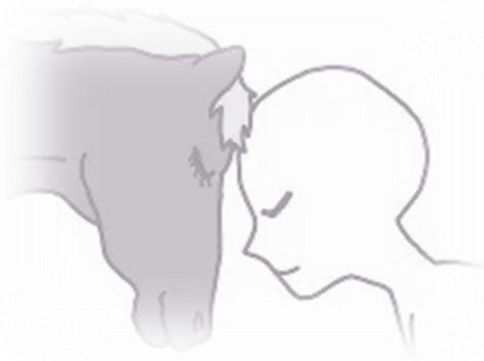
世の中は常に動いています。我々の知らないところで新たな動きが起こっていて、それによって社会が動き、我々の生活に影響を及ぼしています。その動きを少しでもつかんでください。そして、自分なりの考えを持ってください。そして、自分なりに動いてみてください。動いてみると、具体的な結果が出ます。そこからまた、考えて次につなげてください。その繰り返しだと思います。

授業では、専門的な知識というよりもそういった話を多くしてきました。また、耳が痛くなる話も数多くしてきたと思います。皆さんが2年生の時に担任として学年団の仲間として迎えてくれたからこそ、皆さんには幸せな人生を送ってほしいという思いから、日々授業に臨んでいました。

これからの皆さんが前途洋々であることをお祈りします。そして、壁に当たった時には、『人間万事塞翁が馬』この言葉を思い出してください。

卒業おめでとう!

地歴公民科 相馬 孝彦



数学



皆さん、MBTI 診断のことが大好きですね。おそらくほとんどの人が一度はやったことがあるのではないのでしょうか。4つの項目から自分のアルファベットが決まるわけですが、その3つ目に注目してみましょう。

「T(思考型:Thinking)」と「F(感情型:Feeling)」のどちらかになる項目です。

診断結果で100%感情型という人はいないはず。多かれ少なかれ、みんなの内面には思考型の要素が含まれています。実は、数学を学ぶことでみんなが持っている思考力が磨かれていました。

残念なことに、高校数学で学んだ色々な公式や2次関数、微分積分などの単元は、今後の生活で出てくることはないでしょう。ただ、問題を解く上で大事だった思考の過程(この条件があるからこの方針で解く、この前提があるからこれは違う、のような考え方)は、これからの生活でも必要不可欠です。

今後の人生、直感や感情で動くことも大事ですが、論理的に考えなければならない場面も必ずあります。みんなが持ち合わせている思考力をしっかり発揮してください。思考を放棄せずに考えることができる、ちゃんとした大人になってくださいね。

数学科 (INFJ の) 北川 知幸





理科

49回生理系の皆さん、化学の授業、お疲れ様でした。

1年生の1年間は若き北垣先生のもと化学を楽しんでいたのに、2年生から突如出没了おばさん先生……。今までの穏やかだった化学の授業が一変、毎回嵐のように現れて、去っていく……。そんな授業にも関わらず、いつも誰かがリーダーとなり、みんなが授業を支えて、一緒に走ってくれました。私にとっては毎回楽しく、本当に充実した時間でした。ありがとうございました。

49回生文Iの皆さん、応用理科Iの授業、お疲れ様でした。

2学期から急遽、岩崎先生の代役として出ました。専門外の生物基礎を皆さんに伝えることは本当に難しく、つたない授業で申し訳ない気持ちでいっぱいでした。それでも、いつも皆さんは協力的に授業に取り組み、授業を先導してくれることも多々ありました。毎回助けてもらっていました。ありがとうございました。

「理科の魅力」を伝えたくて……

一言でまとめるなら「理科は皆さんの周りに溢れ、皆さんの生活に彩を与えてくれる学問」です。これから先、歩み続ける人生の中、ときにはふと立ち止まって周囲を見渡してみてください。その際に、「あっ、理科だ!」と気づき微笑んでくれる日が皆さんに訪れることを祈っています。本当にありがとうございました。

理科 山下 麻衣子

卒業生へ

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。今年度の途中で、担当教科が入れ替わるという、イレギュラーなことが起こり、先生にとっても君たちにとっても印象深い一年だったと思います。この先も、イレギュラーなことは起こるでしょうが、臨機応変に動いて、頑張ってください。

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き残るのでもなく、唯一生き残るのは変化できる者である」～ チャールズ・ダーウィン ～

地学基礎→生物担当 片山泰宏



保健体育

49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

私が姫路別所高校に赴任したのは、ちょうど皆さんが入学してきた年でした。

主に体育の授業を通して関わらせてもらいましたが、素直で明るい皆さんと過ごした時間は、私にとって毎回とても楽しいものでした。本当にありがとうございました。

これから新たな道を歩み始める皆さんは、さまざまな人と出会い、多くの経験を重ねていくことと思います。時には困難に直面することもあるかもしれませんが、決して自分を見失わず、一つひとつの出来事に向き合ってください。そうすれば、きっと道は開けていきます。

皆さんには、姫路別所高校で出会ったかけがえのない仲間がいます。これからも互いに切磋琢磨しながら、それぞれの道を力強く歩いてください。

49回生の皆さんのこれからの人生が、充実したものになることを心より願っています。

保健体育科 梶原 洋次



「やった後悔よりやらない後悔」

やってしまったことへの後悔は日々薄れていくが、やらなかったことへの後悔は日々大きくなっていく。成功も失敗もすべて経験。その経験が君たちを大きく成長させる。思い立ったら即行動。最高だった！ そう言える1日1日の積み重ねを。

卒業おめでとう！

保健体育科 窪前 栄太



49回生の生徒の皆さん、ご卒業おめでとうございます。授業で初めて3年間携わった学年。授業の最後でも言いましたが、社会に出たときに自分の長所を自分からアピールできる人になってください。1年よりも2年、2年よりも3年でかわいらしさを発揮できた君たちならできる！

保健体育科 山崎 千穂

芸 術



会話以外の正直な気持ちの伝え方で、肉筆に勝るものはない。

ご卒業おめでとうございます。

誠実に謙虚に生きてください。そうすれば周りに人が集まってくるでしょう。

書道 上月 通歳



お返しを期待しない 感謝の言葉も求めない

それが本当の奉仕です(瀬戸内寂聴)ご卒業おめでとうございます。

自分を信じて誠実に生きるんだ!!

ボランティア実践 上月 通歳





実力の差は努力の差

実績の差は責任感の差

人格の差は苦勞の差

判断力の差は情報の差

真剣だと知恵が出る 中途半端だと愚痴が出る いい加減だと言いつばかり

本気ですると大抵のことはできる 本気でするから何でも面白い 本気でしているから誰かが助けてくれる

『正範語録』より

何かに本気で真剣に向き合ったことはありますか?どんなことでも良いです。簡単で楽なことの方が一見楽しいかもしれませんが。真剣に向き合うことは大変なことも、

逃げてしまいたくなることもあるでしょう。

でも、その先に待っている喜びは乗り越えた人しか味わうことはできません。

苦しみや悲しみは、真の幸せや希望へと続く扉を開くための鍵です。

恐れずさまざまなことに勇気を持って挑戦し、

希望を語れる人になってください。

ご卒業おめでとうございます。

音楽 上畠 愛香





英語

卒業おめでとう!!

みんなの前では言いませんが、3年前、同じタイミングで姫路別所高校へ来たみなさんが卒業するのは、とても寂しいです。英語は授業数が多く、特に最後の1年間は、ECⅢもあり飽きるほど授業をしましたね。

英語が苦手、嫌い!! でも、ちょっと好きになってきたかも。がんばりたい。という人も多く、素直でまっすぐな49回生。そんなあなたたちに私が好きな曲の歌詞を紹介します。

いつも決めた事をやりとげよう

あきらめず最後までもう一度

結局 君が決めた事は 君にしかできない事だよ

「Respect Yourself」～Metis

社会の荒波にもまれて、疲れたら、いつでも会いに来てください :)



英語科 橋本 裕子

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

卒業に際し、私の思いを好きな歌詞とともに皆さんに伝えたいと思います。

～笑顔が笑顔を呼び この世界を埋め尽くすように いつでも絶やさないうで

それが君を輝かせるから 幸せを必ず連れてくる～

自分が笑顔していると周りも笑顔になり、その結果自分にも周りにも幸せが訪れる。

これからもずっと笑顔で、みなさん自身もその周りの人たちも明るくしてってください。

Keep smiling

これからもいろいろなことで悩むことでしょう。その時は今まで歩んできた道を振り返ってください。そこに必ず解決できるヒントがあります。「自分が選んだ道は決して間違いではない」と信じて挑戦し続けてください。



英語科 名村 文男

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんと直接関わる機会はありませんでしたが、同じ校舎で同じ時間を過ごした仲間として、今日は心からのエールを送らせてください。

これから先の人生には、うれしいこともあれば、思い通りにいかないこともあります。「こんなはずじゃなかった」と思う日や、心の中でそっとツツコミを入れたいくなるできごとにも出会います。でも大切なのは、何が起きたかよりも、それをどう受けとめるかです。「最悪だ」と思えば一日が長くなり、「まあ、ネタが増えた」と思えば、少し気が楽になります。いくら考えてもどうしようもないことが人生にはありますが、そんな時にはどうかあまり深刻になりすぎず、少しおもしろがってみてください。ちょっとだけ人生が生きやすく、楽しくなるかもしれません。

そして、今ここに立っているみなさんは、ひとりでここまで来たわけではありません。支えてくれた人への感謝と、自分はまだ成長中だという謙虚さを忘れなければ、道はちゃんと続いていきます。これからの人生が、みなさんにとって幸せなものになりますように！



英語科: 鈿持 僚子

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。これからの人生、この姫路別所高校で過ごした日々や、高校生の自分を懐かしむ日がいつかきっと訪れます。嬉しかったこともしんどかったことも、未来で自分を勇気づけてくれるはずです。ここでの日々を心に留め、春からの新生活へ勇気を持って飛び込んでください!!

英語科 園田 あみ



To the 49th graduates of Himeji Bessho High School

First, I would like to congratulate each student graduating from Himeji Bessho High School. The hard work you have put in over the last three years is reflected in everyone's progress and achievements. From classes to school events, every student has worked hard together to create a wonderful high school journey for everyone involved.

Second, I would like to personally thank you for making me feel so comfortable at our high school. From the day I first arrived in Japan, you welcomed me with open arms and allowed me to become part of your community. I have shared so many special memories with all of you that I will never forget. I will remember the first Halloween quiz we had, from where the name "Casper" arrived. I will remember your kind comments towards my Anpanman costume. I will always remember our classroom Jeopardy games, our whiteboard moments, and shouting at you all to stop using up the ink in my pens!

School events such as Culture Day (文化祭) and Sports Day will always remind me of how special it is to be part of a community like Bessho High School. I was given a place within your community, even as an outsider, and that is something very special to me. I have been your teacher for the past three years, but you have also taught me valuable lessons - lessons about valuing myself, working hard, and being kind to every person.

Finally, I am confident that you will all continue to progress, achieve, and grow into even more amazing individuals, each with your own unique qualities. Wherever you go and whatever you do, make sure to smile along the way. Confidence is key.

You have all left a positive and lifelong impact on me, and I will never forget any of you.

皆さんは私の人生に前向きで一生涯忘れることのない影響を与えてくれました。

皆さんのことは決して忘れません

Thank you.

Message from Mr. Clark

私がケニアで活動していた時、公用語である英語とスワヒリ語に加え、部族語であるルオ語を話していた。英語が日常会話の9割ほどを占めていたものの、日々の挨拶やちょっとした感情表現にはスワヒリ語やルオ語を話すよう心掛けていた。それは“ウケが良い”からである。” Good morning!” の代わりに”Habari ya asubuhi!” ” Thank you.” の代わりに”Erokamano ahinya.”と言うだけで現地人の表情がパッと明るくなるのである。「おはよう!」「ありがとう。」という簡単な言葉でも、相手にとって馴染みのある言語で話すことで心の距離を一気に縮めることができるのだ。意味だけを伝えたいのなら、すべて英語で事足りたであろう。しかし、現地のコミュニティで生活し、現地の方々と同じ目線で課題解決に取り組む上で、心の繋がりや信頼関係の構築が不可欠であった。そこでスワヒリ語やルオ語を話すことが絶大な効果を発揮した。流暢に話せなくても、現地の言葉で挨拶しようとするその姿勢が好印象であったのだろう。言語は意思疎通の手段でしかなく、言語能力とコミュニケーション能力は別物である。相手の目線に立ち、歩み寄る姿勢こそコミュニケーション能力の基本ではないだろうか。必修科目だから仕方なく…の英語ではなく、ぜひとも、この言語を使ってどのような人間関係を構築したいのか、相手を想像しながら学習を続けてほしい。

英語科 西原 健



家庭科

ご卒業おめでとうございます。あっという間の3年間でした。これからの皆様の人生が充実した楽しいものであることを、心から願っております。

フードデザイン

1年間 調理実習を通して、多くのことを皆と一緒に、楽しく学ぶことができました。この経験は、あなた達のこれからの人生に必ず役に立ちます。自信を持ってくださいね。技術は十分身に付きました。これからは、なぜ食べるのか？なぜおいしくなるのか？何を食べたらいいのか？などの食に対する「なぜ」を解決する力をさらに磨き上げ、健康で長生きするための食を考えられる人になってください。そのための基礎は授けられたと信じています。

ヒューマンライフ

毎回の授業で、楽しく充実した時間を過ごすことができました。これからの人生に於いても、あなたらしい時を過ごせるよう、好奇心を掻き立てられることを探し続けられる人になってくださいね。

家庭科 青木 文恵

情報



ご卒業おめでとうございます。

「情報Ⅰ（1年）」「情報の表現と管理（2年選択）」「情報活用（3年選択）」の授業を担当しました。授業では1年時にしか一緒に勉強できなかった人も多いですが、これからの情報社会を生きる君たちに、Appleの創業者として有名なスティーブ・ジョブズ氏の言葉を贈ります。



「Stay hungry. Stay foolish.」

ジョブズ氏がスタンフォード大学の卒業式に招かれてスピーチした時の締めで述べられた言葉です。情報があふれ、AIが当たり前になるこれからの時代にこそ、この言葉は大きなヒントになります。

便利さが増し、効率が上がれば上がるほど、「自分で考え、感じ、動く力」が、あなたの道を切り拓いてくれます。AIが生成する無数の文字や情報の中で、“あなたの心が動いた瞬間”こそが、世界にひとつしかない価値となります。

気になったことは試してみる。

面白いと思ったら深掘りしてみる。

失敗しても、また立て直す。



そんな姿勢こそが、これからの情報社会の中で一番の武器になります。AIの力を味方しながら、自分のワクワクする方向へ遠慮なく進んでいってください。

あなたの歩む道に、たくさんの発見と喜びがありますように。

情報科 深津 友理恵



卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。この1年間「情報実習」を担当させていただきました立花です。

実習内容はポスター・アニメーションの制作やプログラミング言語「スクラッチ」を利用して音楽の曲をパソコンで演奏しました。これは、楽譜が読めないとプログラミングが組めません。皆様は、音楽の知識があったからこそ可能でした。また、2学期後半からデータ分析の実習もしましたが、これも皆様が数学の分散・標準偏差・相関係数の知識があったのでデータの分析が出来ました。

コンピュータはあくまでツール（道具）であって、目的を達成するには高校で学んだ3年間の教科の知識が基礎になります。卒業してからも高校で学んだ知識を活かして皆様のご活躍をお祈りします。

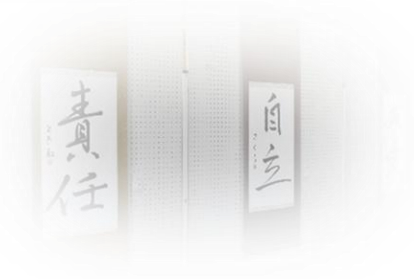


情報実習 立花 博之





部活動の顧問 後輩より





硬式野球部



「一期一会～出会いは宝～」

楽しいこともあったと思うが、しんどいことが大半。3年間のうち単独チームで出場ができたのは最初の1度きり。残念ながら1勝もできなかった。決して恵まれた環境とは言えない中での高校野球。きっと入部前に想像していた高校野球とはかけはなれた3年間だったと思う。ただ、その中でやり続けたこと。そこには自信をもちなさい。よく頑張った。

社会に出ても、環境が悪かったり、思うように結果が出なかったりなど、自分にとって不都合なことがたくさんある。それでも自分に矢印を向けてやっていくしかない。そこで、どれだけ踏ん張れるか。それが私は大事だと思う。

ただ、一人ではどうしようもない時がきっとある。そんなときに、助けてくれる人がきっといるはず。3年間野球を続けられたのも、君たちを陰で支えてくれる人たちがいたから。それだけは忘れないこと。

最後に……。

一期一会

その日、その時にしか会えない人がこの世にはいます

自分に力を与えてくれ、自分を大きく強く変えてくれる人がいます

明るく元気に生きる弾みをつけてくれる人がいます

この世にその日その時素敵な出逢いがあります

出逢いは大切にすること

一颯、皇河、流斗。お前たちと野球ができてよかった

卒業おめでとう

硬式野球部顧問 窪前 栄太

坪田・中谷・角谷 卒業おめでとう!

49回生の皆とは、2年生の時は学年団としても時間をともに過ごしました。

坪田は、コツコツと少しずつ努力を積み重ねることが出来、安定した守備でチームに貢献してくれました。

中谷は、パワーあふれるスイングで今までみたてきた選手の中でも指折りの飛距離を持っていて頼りになる選手でした。

角谷は、初心者ながらも地道に努力を重ねていく姿に、勝敗だけではない「高校野球の素晴らしさ」を改めて私に教えてくれました。

本当に3人ともがそれぞれに、野球と向き合い、合同チームという難しさがあるなかで、一生懸命に取り組む姿に日々、刺激と活力をもらっていました。

野球から学んできたことが活かされるのは、これからの人生だと思います。野球を通じて学んだ、礼儀・マナー・忍耐力・一生懸命最後までプレーすること。様々なことが実社会で生きてくることでしょう。『我以外皆我師』この言葉を大切に、謙虚に感謝の気持ちを忘れずに、今後の活躍を楽しみにしています!

本当に卒業おめでとう!

硬式野球部顧問 相馬 孝彦





硬式テニス部



酒井 凌主将、2年生の春からの入部でしたが、毎日コツコツと練習に励み、本当に上手になりましたね。一勝させてあげたかった、それが叶わなかったことが、私の反省点です。運動神経が良く、継続的に練習できる能力の持ち主なのに一勝が遠かったのは、私の指導力不足と、私がコートに出られなかった日々の多さが原因です。本当にごめんなさい。酒井は基本的に真面目で、努力を積み重ねることができる人物です。明るさも持ち合わせた君らしさを、これからの人生で存分に発揮してください。そんな君を応援する人はたくさんいます。その応援を受け、目いっぱい成長してください。そして時々またコートに顔を出してくださいね。ご卒業おめでとうございます。

硬式テニス部顧問 山下 麻衣子





サッカー部



悠人・永遠・颯太・悠斗・季也・朔弥・悠希・涼美礼・梨空

卒業おめでとう!!

君たちと初めて会ったのは君たちが高校2年生でしたね。その時は学校が違う中での関係でしたが、君たちと一緒に別所高校でサッカーをした1年間は僕の中の人生で忘れられないものになりました。

器用すぎて笑えてくるけど底なしの明るさを持つ、悠人

寡黙で何も考えてなさそうに思いきや内にはサッカー愛と少しのおしゃべりがある

永遠

しゃべりすぎて相手の監督にビビられる、颯太

あのミニオンのヘアバンド恥ずかしいで。

「だるい」「しんどい」「かねない」が口癖の気分屋、悠斗

サッカーに対する姿はとても真摯です。「サッカー小僧」君にはそんな言葉が似合います。急なキャプテンお疲れ様。季也

「死ぬ気で頑張れ」こんな言葉がありますが、何度も本当に死にかけましたね。身体を大切に。キャプテンお疲れ様。朔弥

あの瞬間を今でも覚えています。いつか、完全に治ったときに練習に顔出してくださいね。豊岡高校戦のあの勇姿忘れません。悠希

私へ一丁前に文句を言うくせにおねだりするときは声が変わる、涼美礼
別所のダンスリーダー兼文句王、梨空

3年間マネージャーありがとうございました。君たちがいないと来年の文化祭どうすればいいかわかりません。失って気づく大切さってやつですね。

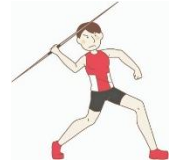
公式戦ではあまり勝たせてあげることができませんでした。しかし、スポーツは結果がすべてではありません。サッカー部で培ったものはきっと無駄ではなかったと思える日が来ると思います。また、いつでもグラウンドでボールを蹴りに来てください。君たちとの1年間楽しかったよ。

サッカー部顧問 山下奏大





陸上競技部



柳井くん。高校から始めた円盤投で、西播4位、県大会でも記録を残すことができたこと、とても感動しました。筋トレもベンチプレスを中心に、1年生から僕と切磋琢磨しましたね。おかげで、「柳井には負けてられない!」と、私の筋トレモチベーションがとても上がりました。感謝しています。

前田くん。1年生の後半から膝の怪我に苦しみましたね。2年生で始めたやり投げの1発目の記録会で40mスローをしたこと、とても驚きました。最初からやらせておけば・・・と後悔したものです。もちろんセンスもあったと思いますが、YouTubeで色々調べるなど、陰で努力していたことは知っています。そのようなことができるのが君の素晴らしいところです。

あらためて、卒業おめでとうございます。これから羽ばたいてく君たちの心の拠り所の一つに、姫路別所高校陸上部があれば嬉しいです。いつでも訪ねてきてくださいね。

陸上部顧問 小嶋克政





男子バスケットボール部

大夢・琉泉・紫琉・圭琥・隆惺・陽菜、卒業おめでとう!

今思うと、あっという間の3年間でしたね。先輩の数が少なかったし後輩もいないに等しかったから、練習や試合、すべてにおいてかなり苦勞したと思います。U18や練習試合では勝つこともあったけど、やっぱり公式戦で勝ちたかったなあ。

いろいろな面で悔しい・苦しい思いをしたやろうけど、今のメンバーで最後の試合までやりきったことを誇らしく思ってください。今でも、みんなそれぞれが抱えていた悩みや、心が折れかけた時があったことを鮮明に覚えています。そんな中でも最後まで駆け抜けた君たちのことを誇りに思っています。

大夢へ

キャプテンお疲れさま。練習をほぼ休まない、いろいろな人に挨拶がちゃんどできる、当たり前のことを当たり前、が一番できているのが大夢でした。ガードとしても、最初と比べたらかなり成長したな(まだまだ課題はあるけど)。優しさと厳しさを兼ね備えた人になれたら完璧やで。

琉泉へ

「喘息をもっていて、迷惑をかけるかもしれない」そう言って入部してきたのが懐かしいです。そんなこと言いつつも40分間コートに立つし、スティールや速攻での瞬発力によく助けられました。一番バスケットボールに貪欲で、考えながらプレーする姿勢がとても印象的でした。周りの限界を決めつけたらあかんで、もちろん自分自身にも。

紫琉へ

前十字靱帯が切れた時はどうなることかと思いましたが、かなり早くに復帰できてよかったです。外からも打てるし、ゴール下でも積極的に勝負できる紫琉がチームのセンターで本当に良かったです。次の進路でもさらに活躍することを願っています。

自分の機嫌は自分で取ろう、心がどれだけ熱くても頭は冷静に。

圭琥へ

学校生活だけでなく、プレーでも真面目なのが圭琥の取柄です。一生懸命走る、リバウンドに飛び込む、持ち味がたくさんあります。何回か思い悩むこともあったけど、それを外に出さず取り組むことができるのが強みです。もっと自分に自信を持ってよ、消極的になっていたらもったいないで。

隆惺へ

静かやけどやることはちゃんとやっている、縁の下の力持ち的な存在でした。要所要所でのドライブやリバウンドなど、頑張りにはちゃんと気づいているからな。嫌なことには嫌と言えるのが良さであり悪さでもあります。この先の人生、逃げずに立ち向かわなあかんことも多々あります。受験を乗り越えたことも自信にして前を向き続けよう。

陽菜へ

マネージャーという存在は、チームにとって本当に大きなものです。

周りを見て必要なものを用意したり、リバウンドに参加したり、顧問としても本当に感謝しています。最終的に一人になってしまったけど、よく続けてくれました。やると決めたらやる、その姿勢が大人になっても絶対に役に立つで。「応援されるチーム・人間に」というマインドはこれからも心の中に持ち続けてください。3年間頑張ってきたみんなのこれからの、僕は応援しています。また一緒にバスケしよう！



男子バスケットボール部顧問 北川 知幸



女子バスケットボール部

49回生女子バスケットボール部のあなたへ

眞邊弥玖さんご卒業おめでとうございます。最後の最後まで女子バスケットボール部にいてくれてうれしく思います。

入部当初、膝の怪我のこともあり、全力で出来なかった弥玖。部活動オリエンテーションのときに、「バスケは好きなん？」と聞いて「好きです。」と答えたのを今でもはっきり覚えています。こういう気持ちの持ち主が入ってきてくれるといいなと心待ちにしていました。夏休み頃から膝の状態も回復し、徐々に試合に出場する機会が増えましたね。同期がどんどん退部していく中、ブレずにコツコツと毎日を過ごしていましたね。1年生の県新人(2月)で初めてフル出場したとき、思うようなプレーができず負けたあと泣くぐらい悔しさを滲みだしていましたね。先輩たちも弥玖のために勝ちたかったと言っていましたよ。

2年生の西播大会(8月)の琴丘戦で先輩が鼻骨折、そのあとすぐに弥玖が前十字靭帯損傷。そこからまた、リハビリの日々。そのあとの市民大会で「最後まで続けや」と言って迷いなく「はい。」と言ってくれてすごく嬉しかったです。『自分にできることをチームのためにする』という姿が素晴らしかったです。10月が終わり、先輩たちが完全に引退し、因縁の琴丘と合同チームを組むときも、チームためにできることを全うしてくれたから今の姫路別所高校は、復活し実績と経験が積めていると思います。

3年生になり、次のキャプテンが確定するまで長いことキャプテンを務めたときに、自分がプレーできないがためにキャプテンを務めることに苦痛を感じたことも多くあったことは知っています。しかし、それは弥玖だったからお願いしたことを理解してく

ださい。膝の調子もよくなって徐々にプレーを再開したときに願ったことをただ一つ。
『もう怪我しませんように』



最後のウィンター県予選の市尼戦で点を決めたときは、チームみんなで歓喜を分かち合えたことは弥玖にとっても忘れられない一戦だったと思います。最後まで続ける大切さとチームのためにできることを全うする素晴らしさを後輩たちに教えてくれてありがとう。この3年間で成長したことがこれからの人生に必ず役に立ちます。また、弥玖とバスケットができることを楽しみにしています。

女子バスケットボール部顧問 山崎千穂

(思い出を語ると長くなりそうなので、対戦表で割愛します。)

色付きのところは、リハビリ中)



対 戦 表

1年生				2年生				3年生			
相手の所属	対戦相手	結果	備考	相手の所属	対戦相手	結果	備考	相手の所属	対戦相手	結果	備考
2023年4月西播大会				2024年4月西播大会				2025年4月西播大会			
A	市姫	42-63	リーグ戦	A	市姫	42-51	リーグ戦	D	飾磨	97-36	トーナメント
A	太子	57-51		A	姫路南	46-71		D	姫路商業	92-41	
A	日ノ本	18-128		A	日ノ本	22-141		D	相生産業	93-48	
A	姫路南	61-76		A	上郡	39-37		D	網干	80-20	
B	龍野北	61-31	入替戦	B	太子	62-69	入替戦	C	自動昇格		入替戦
Aリーグ維持				Bリーグ降格				新チーム始動でCリーグ昇格			
2023年5月県総体				2024年5月県総体				2025年5月県総体			
神戸	須磨ノ浦	62-57	初戦	阪神	尼崎小田	64-22	初戦	東播	加古川西	77-28	初戦
阪神	県芦屋	41-78	2回戦	阪神	仁川	62-49	2回戦	但馬	篠山産業	58-80	2回戦
2023年8月西播大会				阪神	県尼崎	59-40	3回戦	2025年8月西播大会			
A	琴丘	64-40	リーグ戦	西播	日ノ本	19-162	ベスト32	C	県大附	69-43	リーグ戦
A	日ノ本	20-133		2024年8月西播大会				C	相生	63-32	
A	姫路南	49-60		B	龍野	87-32	リーグ戦	B	龍野	109-58	入替戦
A	市姫	51-49		B	姫路東	85-47		Bリーグ昇格			
B	太子	67-50	入替戦	B	琴丘	49-45	2025年8月市民大会				
Aリーグ維持				A	上郡	67-54	入替戦	D	姫路商業	61-21	初戦
2023年8月市民大会				Aリーグ昇格 (リベンジ達成)				A	姫路東	70-31	2回戦
B	琴丘	32-30	初戦	2024年8月市民大会				A	市姫	28-40	準決勝
A	日ノ本	41-78	準決勝	B	姫路東	37-40	初戦	2025年9月2次予選			
2023年10月県大会				A	日ノ本	18-103	準決勝	B	龍野	112-21	2回戦
神戸	六アイ	38-81	初戦	2024年10月県大会				2025年10月県大会			
2023年11月西播大会				神戸	鈴蘭台	59-34	初戦	阪神	市伊丹	58-37	初戦
A	上郡	48-60	リーグ戦	丹有	三田松聖	24-14	ベスト32	阪神	市尼崎	43-106	ベスト32
A	姫路南	53-55		2024年11月西播大会							
A	日ノ本	24-110		D	山崎	137-28	トーナメント				
A	市姫	40-67		D	香寺	180-11					
B	琴丘	35-33	入替戦	D	相生産業	84-38					
Aリーグ維持				D	姫路商業	107-42					
2024年2月県大会				C	龍野北	102-38	入替戦				
東播	三木	59-70	初戦	琴丘と合同でCリーグ昇格							
				2024年2月県大会							
				神戸	須磨友が丘	54-60	初戦				





バドミントン部



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

短い期間ではありましたが、先輩方と一緒に部活動ができたことをとても嬉しく思います。

いつも優しく丁寧に教えてくださり、沢山のことを学ばせていただきました。

これからも先輩方が、それぞれの場所で輝けることを期待しています。

本当にありがとうございました。



バドミントン部顧問 芝崎 真誠 牧 直昂





卓球部



濱野くん

少ない人数の中で、思うように練習ができない日も多かったと思います。

全員そろわない日、やりたい練習ができずに時間だけが過ぎた日もありましたね。それでも、文句より先に体を動かし、最後の引退の日まで続けてくれたこと、本当に感謝しています。ありがとう。

結果や記録以上に、日々の活動を積み重ねて得たものは、きっとこれから先の人生、思いがけない場面で支えになってくれるはずです。

明日からは、ちがう場所で、自分の夢に向かって進んでいくことになります。まわりとくらべず、自分らしいペースで大丈夫。遠くからになりますが、いつも応援しています。

卒業おめでとう!



卓球部顧問 鈿持 僚子





吹奏楽部



山本 愛理さん

3年間、最後までよく頑張ってくれました!ありがとう!!部活だけではなく、文Iクラスで入試に向けて勉強も頑張って、生徒会の活動も積極的に取り組んで…とても忙しい3年間だったんじゃないかな?そんな中で、部長としてなんとかみんなを引っ張ったり、「合同バンドに参加するぞ!」と言ったときも、遠くまで時間をかけて練習に参加したり、最後までよくやり切ってくれました。中学校の時のように、目に見える結果(賞など)は残っていません。でも、しんどい環境の中で一生懸命やり切った経験は、必ず山本さんの力になってくまます。山本さんなら、よかったこともよくなかったことも、これからの人生に生かしていけるはずです。山本さんの人生が幸せなものになるよう、心から祈っています。



内海 奏人くん

3年間、おつかれさまでした!男子部員が一人で、いつも打楽器の個室にこもってもくもくと(?)練習していましたね。音が小さくて聞こえないのか、こっそり休憩して聞いて聞こえなかったのか、真相はどっちなのでしょう?どちらにしても、周りのペースに流されず、自分のペースで努力し続けられる姿勢は、とても素晴らしいなと感じていました。いろんな面で思い通りにいかない部活動で、精神的な苦労もひとしおだったと思います。そんななか、できることを精一杯やってくれたことは、心から感謝してくれます。ありがとう。これからの人生でも、いろんな壁が立ち上がることもあると思いますが、それを乗り越えていけるよう、陰ながら応援しています。

二人とも、吹奏楽部の部員でいてくれて、本当にありがとう。



吹奏楽部顧問 秋元 太郎

山本 愛理さん 内海 奏人くん



交流文化祭では二人と一緒に演奏できて、とても楽しかったです。少ない人数でしたが、部活動を頑張ってきたことは、これからの二人の財産になると思います。

お二人の未来が、幸多きことをお祈りしています。卒業おめでとう。

吹奏楽部顧問 西村 咲





放送部



学校行事のアナウンスやお昼休みの放送・・・表に出ることはあまりないけれど、放送部がないと始まらない。そんな緊張する重要な役割を担いながら、いつでもみんな楽しんでる姿が印象的でした。

少ない人数で大変なこともあったとは思いますが、協力しながらともに活動してきた時間はたからものですね。個性豊かなみなさんですから、これからもそれぞれのカラーでさらに輝いていってくれると信じています。

卒業おめでとう！

放送部顧問 鈿持 僚子

ご卒業おめでとうございます。

昼放送をはじめ、学校行事や大会などで活躍されている先輩方は私たちにとって憧れの存在でした。先輩方と話していると自然と笑顔になり、なんでも話せる関係になることができたので、毎回の部活がとても楽しかったです。

部活内の問題について相談をしたとき、いろいろなアドバイスをしていただき本当に助かりました。私たちは姫路別所高校の部活で先輩後輩の仲がいちばん良い部活だと思っています。

1から10まで教えてくださった先輩方に恩返しができるように、これから大会ごとに良い報告ができるように頑張ります。

また、お時間あるときにアドバイスに来ていただけたら嬉しいです！

これからのご活躍を応援しています。

放送部一同





美術部



福永君へ

芸術に対する、いや、美術室に対する愛情の強さが君の原動力だったのではないのでしょうか。

独特なタッチの人物画、その人の内面が滲み出てくるような似顔絵には、美術素人の私でも感動を覚えました。放送コードギリギリの映像作品や難解な作品も、他の美術部員の追隨を許さない、圧倒的な作品ストックのほんの一部であると知った時は非常に驚かされました。進学後は今まで以上に作品制作に没頭し、自身の芸術家としての道を切り開いてください。卒業後もOBとして美術部にぜひ遊びに来ててください。

美術部顧問 西原 健





軽音楽部



引退までよくやり切りました！3年間でたくさんのステージに立ち、思うようにはいかず、うまくいかなかったことの方が多かったかもしれません。でも、経験を積んでいくと練習の大切さ、音楽の難しさ、楽しさ、チームワークの重要性など学ぶことも多かったのではないのでしょうか。好きなことでも長く続けていくことは、そんなに簡単ではありません。

ぶつかり合いながらもひとつのものを作り上げてきたみんなは、自分が思っているより、部活動を通して成長しています。まだまだのびしろもあるので、これからも挑戦することを惜しまず、素敵な大人になっていってください。

3年間の経験を通して得たものが、これからのあなたたちを支えてくれる日がきっと来ます。自信をもって、新しいステージへ向かってください！

NO MUSIC, NO LIFE



軽音楽部顧問 橋本 裕子





書道部

人と比較をして劣っているといっても、決して恥ずることではない。

けれども、去年の自分と今年に自分とを比較して、もしも今年が劣っているとしたら、それこそ恥ずべきことである。

ご卒業おめでとうございます。3年間ご苦勞様でした。今後の人生に書道部で学んだことが役立つことを願っています。がんばれ!!

書道部 上月 通歳





写 真 部



写真部の卒業生へ

卒業おめでとう。今年の写真部3年生はそれぞれの個性が際立っていたと思う。リーダーシップを発揮しながら、多くの大会で賞状を持ち帰る生徒。おとなしい性格ながら学校行事では突然大活躍する生徒。とある動物の写真で…………

いや、それは置いといて、ユーモアと優しさとのんびり屋を兼ね備えた生徒。3年間いろいろなことにそれぞれ頑張ってくれました。君たちの良さを卒業後も生かして頑張っていってください!

写真部顧問 片山 泰宏





旧職員より



「まくとうそーけーなんくるないさあ」



兵庫県立姫路別所高等学校第49回生卒業生の皆様、保護者の皆様ご卒業おめでとうございます。芝田主任はじめ、学年団の皆様、第49回卒業証書授与式の挙行、誠におめでとうございます。

沖縄の諺に「まくとうそーけーなんくるないさあ」という言葉がある。「正しい行いをしていれば、自然と良い方向へ物事が進んでいく」という意味だ。

「挨拶日本一」「遅刻ゼロ」はそのため必要だった。また誰でも何でも最初は初心者なのだから、We Keep on challenging The only failure in life is not trying(Lindsey Vonn) 常に挑戦する気持ちを忘れず、失敗を糧にする前向きな姿勢が運を呼ぶ、正しく誠実な行いが支援を呼ぶ。辛い時にも「まくとうそーけーなんくるないさあ」と笑い飛ばしてみよう。笑顔と挨拶を忘れなければ世の中何とかかなる。



YOASOBIの群青の歌詞を今一度、読んでみてほしい。「あんたが人生で一番やりたいと思うことをやれる人になりなさい(『丘の上の賢人』原田マハ)

卒業生の皆様のますますのご活躍を心から祈っている。

令和8年2月吉日



前校長 篠原 歩



「次の道へ」

49回生の皆さん、お久しぶりです。佐藤です。

49回生の学年通信のタイトルは「道」でしたね。人生はよく道に例えられ、人の数だけ「道」があるという話を覚えていますか(学年通信第一号。芝田先生の巻頭言より引用)? この3年間で皆さんはそれぞれの「道」を歩いて来ました。思い通りに進めた日もあれば、立ち止まった日、遠回りをした日もあったでしょう。でも、その一步一步が、今の皆さんを作っています。これから先の「道」は、さらに自由で、同時に責任のあるものになります。自分で選び、自分で進む場面が増えていくでしょう。失敗を恐れず挑戦すること。遠回りに見える「道」にも必ず意味があること。「道」は、真っすぐである必要はありませんよ。49回生らしく!自分らしく!

49回生の歩む「道」が、それぞれにとって実り多いものになることを心から願っています。

最後に、あなたたちに出会えて良かった。皆さんと過ごした1年間は私にとって特別で、かけがえのない時間でした。今こうして教員を続けていられるのも49回生との出会いがあったからです。

ありがとう。そして卒業おめでとう。

49回生 第1学年次学年付 佐藤 雄大





学年団より



「108人のヒーローへ 贈る言葉」

①「卒業おめでとうございます。今日という日は、皆さんが努力し続けてきた日々の積み重ねが、ひとつの形となって結ばれる大切な節目です。嬉しさと同時に、未来への不安や期待が入り混じっているかもしれません。しかし、そのどれもが“次のステージへ進むための力”になります。これから歩む道は、答えのない問いに向きあうことも、思いどおりにいかない日もあるでしょう。けれど、皆さんが高校生活で培ってきた経験、仲間との時間、挑戦を恐れず進んだ一步一步は、必ず未来の自分を支える土台となります。どうか、自分の可能性を小さく見積もらず、心の声に正直に、そしてしなやかに進んでいてください。失敗を恐れる必要はありません。挑戦の数だけ、皆さんはきっと強く、優しくなれます。これから出会う人、出来事、学びが、皆さんの世界をさらに広く、豊かにしてくれることを願っています。未来は、皆さんの手の中にあります。胸を張って、新しい一步を踏み出してください。卒業、本当におめでとうございます。」

※上記の文章(①)は、Microsoft が提供する生成 AI アシスタント Copilot (コパイロット) に「高校生卒業に向けて贈る言葉」で作った文章です。素晴らしい無難な文章だと思いませんか。しかも瞬時に。

君たちがこれから歩いていく世界は、ますます AI が重用される世界です。これは、逆に人間の生の声(自分の考え)が問われる世界と私は考えます。これからは、自分自身の考えを持ってください。決して人に流される事なく、自分の考えを。しっかりと考えた上で他人と同じ場合は構いません。まずは、考えること、その為には知識が必要です。

②「49回生のみんな 卒業おめでとう。卒業のこの日を、先生は複雑な思いで迎えました。それは、やり遂げた嬉しさと会えなくなる悲しさが入り混じった複雑な思いです。とても言葉では言い表せないものです。何度経験してもこの思いは毎回変わりません。

学年主任という立場もあり、厳しく固い先生を3年間演じました。それが君たちにとって良かったかどうかは、私にはわかりません。君たちがそして周りが評価してくれるものだと思いますが、私なりに精一杯頑張り、君たちに寄り添ったと思っています。

さて、高校3年間は どうでしたか? 様々な思いがあるでしょう。はっきりと言えるのは、この3年間は人生で「一度きり」という事と、乗り越えてきたからこそ今「**新しい武器**」を身に付けているという事です。

卒業に至るには、本人の努力は勿論、多くの人の支えがあった事は間違いありません。

支えてくださった方々への感謝を忘れず、新しい「道」を「新しい武器」を携えて切り拓いて行ってください。時には疲れきることもあるかもしれませんが、その時は立ち止まって道草してもいいんです。その後、歩き出す為なら。

これからの君たちの活躍を、お祈りしています。健康には注意しろよ。」

※上記の文章(②)は、AIに頼ることなく、芝田自身が綴った生の声です。

3学年主任 芝田 智明



限りなき感謝を

49回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

振り返ればあっという間で、とても濃い3年間でした。

初めて君たちに会ったのは合格者登校日(R5.4.6)。クラス発表を見て、高校生活への希望を胸に、でもどこか気恥ずかしそうに教室で過ごしていた姿をよく覚えています。私はその時すでに1年1組の担任になることが決まっていたのですが、入学式まで伝えられないもどかしさを抱えつつ、初めての担任への緊張と期待を胸に、君たちの可愛らしい様子を眺めていました。

入学式(R5.4.10)はまだマスク生活の頃で、表情のすべてを見ることはできなかつたけれど、緊張しながらも担任からの呼名に元気に答えてくれたあの初々しさは、今でも昨日のこのように思い出されます。

たくさんの思い出が蘇りますが、全部書くことはできないので、その中でも特に印象に残っているのが最後の体育祭(R7.6.5)です。先輩の背中を見て育ってきた君たちが、最上級生として率先して動き、チームを引っ張りながら一生懸命に取り組む姿に、誇らしさを覚えるとともに胸が熱くなりました。また、ともに闘った仲間だけでなく、相手チームや先生たちにも感謝の言葉を伝えてくれたことが本当に嬉しく、涙があふれるほど成長を感じた瞬間でした。

楽しいことばかりではなく、上手いいかないことや苦勞した日もあったと思います。でも、それを上回る喜びや感動を君たちと共有でき、私自身も学びや成長を得られた3年間でした。

49回生の皆さんと出会い、ともに過ごした日々は私にとって本当にかげがえのない、幸せな時間でした。ご縁を大切に。ありがとう!

3年1組担任 深津 友理恵



正解はこれから

49回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

3年間の高校生活を終え、みなさんは今、それぞれの新しい一步を踏み出そうとしています。入学式の日には体育館の舞台裏から見た少し緊張した表情から、卒業を迎えた今日の姿までの歩みを思うと、この3年間でどれほど濃い時間であったかを改めて感じます。進学を選んだ人、就職を選んだ人、それぞれ進む道は違います。しかし、同じ校舎で学び、同じ行事に心を動かし、同じ時間を積み重ねてきた仲間であることには変わりはありません。

RADWIMPS の『正解』という曲には、「答えはどこかに用意されているものではなく、自分自身で探し続け、つくりあげていくものだ」というメッセージがあります。試験の結果に一喜一憂した日、面接練習で言葉に詰まった時間、求人票を前に真剣に考えこんだ放課後、その一つ一つが、みなさんが自分と向き合った証です。すぐに明確な答えが出なかったとしても、考え続けた時間そのものがみなさんを確実に成長させてきました。

進学か就職かという選択に、絶対的な正解はありません。大切なのは、自分で選んだ道を、これからの行動によって「正解」にしていくことです。思い通りにいかないときや、迷い立ち止まる瞬間もあるでしょう。しかし、これまで何度も悩みながら決断してきた自分自身をどうか信じてください。さまざまな壁を乗り越えてきた自分の力を信じてください。きっと道は開けます。



みなさんがそれぞれの場所で新たな挑戦を重ね、自分だけの「正解」を描いていくことを心から願っています。

3年間の努力と成長に敬意を込めて。卒業、本当におめでとうございます。

3年2組担任 名村 文男



現状維持は後退である

3年間あっという間でしたね。今振り返ってみて、姫路別所高校に来たことはあなたにとって正解でしたか？ 不正解でしたか？ では、この先の進路はどうでしょうか。自分にとって正解だといえる選択ができましたか？

人生って難しいよな。たくさんの選択肢があって、どれが正解か分からない中で正解っぽいものを選んでいく連続やもんな。

一つ、大人になって気づいたことがあります。「選ぶ時点で正解の選択肢なんか無くない？」ということです。その瞬間では微妙やな、失敗やったかな、と思っていたことが、あとで振り返ってみたら「この失敗やと思っていた選択肢が正解やったかもしれへん。」「あれがあったから今があるんや。」と感じられることが結構あります。要は、選択を正解にするのは、その後の姿勢と行動次第ということです。

この姫路別所高校での生活が微妙やったかも、もっと良い進路を選んでいたかも、そう思っている人もきっといるでしょう。思い描いたようにいかないこともあったでしょう。それでも、後で振り返った時に「これが正解やったんや。」と思えるように、今後行動して行ってください。もちろん、良い選択肢を選べたと思っている人は、そのまま努力して行ってくださいね。

今振り返ってみると、姫路別所高校で49回生のみなどと3年間関わることできたのは、僕にとって正解だったと心の底から思います。卒業おめでとう。お元気で。

3年3組担任 北川 知幸





終わりは始まり

49回生の皆さん、あっという間の3年間でしたね。嬉しかったこと、腹が立ったこと、悲しかったこと、楽しかったこと、さまざまな思いと一緒に今の自分の姿をしっかりと心に留めておきましょう。

心が疲れてしまった時は、あらゆることに「面白い!」と思えるところを見つけ出す工夫をしてみよう。そして、論理的思考と感動する心を上手にバランスさせながら、ニュートラルな思いやりある心を持ち続けてみよう。そうすれば、世界はきっと微笑みかけてくれるはず。同時に、世界は自分を取りまく周囲、外側にあるのではなく、自分自身の心の中に存在することに気づき、はっとします。

皆さんへお贈りする最後の言葉を探しながら、寂しいけれどワクワクする、終わりと始まりの狭間で揺れていた頃のことを回想すると、妙に自信たっぷりの思い上がった若造だった18歳の自分の姿が思い出されます。今思うと、恥ずかしい限りですが、いとおしく感じられます。それは、何はともあれ、どんなことにも真面目に向き合い、一生懸命だった自分が感じられるからです。

「努力し続ける姿勢があれば、必ず目標にたどり着く。」この思いは、間違いなく人生の真理だと信じています。終わりの中に始まりを意識し、ブレない真の姿勢を持ち続け、次のステージでもご活躍ください。ご卒業おめでとうございます。

学年副主任 天野 弘之

